

テーマ名：流体科学への誘い

担当教員：○佐藤岳彦教授（TEL:022-217-5320, Email: takehiko.sato.d7@tohoku.ac.jp）,
高奈秀匡教授, 太田信教授, 永井大樹教授, 小宮敦樹教授, 徳増崇教授, 丸田薫教授, 石本
淳教授, 内一哲哉教授, 遠藤和彦教授, 船本健一准教授, 鈴木杏奈准教授, 岡島淳之介准教
授, 早川晃弘准教授, 阿部圭晃准教授

受入人数：最大 15 名

実施時期：第 3 クォーター

初回開始日時：10 月 1 日(火) 16:40

初回集合場所：片平キャンパス流体科学研究所 1 号館 2 階会議室, 2 回目以降の集合場所は
各担当教員の指示に従うこと.

概要：我々の身の回りは「ながれ」で満たされているが、「ながれ」は想像している以上に
複雑であり, また多様な流れが存在している. 本研修では, 高速ナノ液滴による新しい水利
用社会, 混合した流れ, 炎の流れ, 光を使って見えないものを観る, 航空機・宇宙機の流れ,
半導体と情報の流れ, 流体科学で細胞の働きを計る・操る, 次世代電池内部の流れ, 相変化
する流れ, カーボンニュートラルに向けた燃焼科学, 航空機の流れと機体の設計, 血管と血
流, 電場・磁場に応答する流れと機能性, 人と自然が共生するためのデザイナー地熱技術の
開発から文化圏の創出まで-, 新素材の非破壊検査などの幅広い流体现象について学ぶ. ま
た, 実際の研究現場を見ることで流れの持つ不思議をどのように理解しようとしているの
か知ることができる.